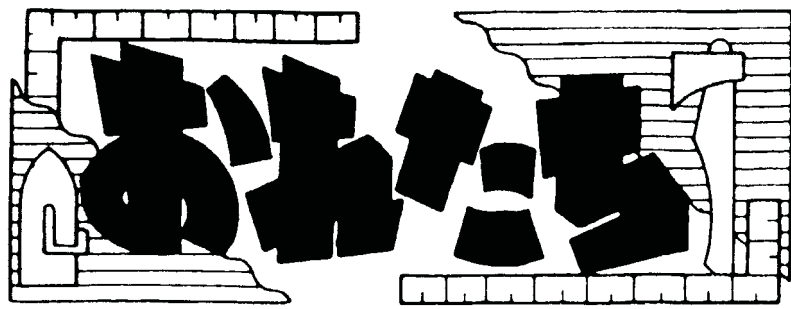


東京土建荒川支部・後援者対策部・組織部共催
親子バーベキュー大会
秋の拡大中間決起集会
10月2日(日) 11:00~14:30
 *雨天の場合は、10月9日に順延します。
足立区舎人公園 参加費500円
小学生以下、新加入者無料
 子どもの広場…かき氷、バルーンアート教室、抽選会、ゲーム大会など



2011年

9月10日

第515号

http://www.doken-arakawa.org/

東京土建荒川支部

検索

生活・仕事を守る組織増勢へ

目標120人 震災復興支援・脱原発も

秋の拡大月間が9月からスタートしました。支部目標は120人。建設不況などで組織数を大きく減らしているなか、土建国保攻撃をはね返し、消費税増税の企みを打ち砕く。震災復興支援、脱原発…。諸要求を実現するため、新しい仲間の拡大に挑戦します。

南千住分会の岡田浩一さん(56歳)は、友人で組合員のとび仲間にも勧められて昨年6



「いろいろなメリットを考えると土建の国保はいいです」と話す岡田さん

秋の拡大月間(9-10月)
 岡田浩一さん
 南千住分会
**年6万円増だが内容いいから
 公営から土建国保へ切替え**

月に組合に入りました。仕事は建築金物の取り付け、プレート加工などを扱っています。仕事量も激減し、その上に手間まで一方的に切られ、相手と交渉しても話しになりませんでした。そんな折、岡田さんは支部事務所に行き、1階にあるリフォームセンターの活動内容と土建国保について話を聞きました。リフォームセンターの会員登録は検討中です。土建国保は荒川区の公営国保より保険料額が高く、即加入する決断はできませんでした。その後、分会担当の大内書記から土建国保の制度について話を聞き、入院につ

いては本人と家族とも5千までの負担金が国保入院共済から戻ることなどが分かり、今年9月から土建国保に切り替えました。岡田さんの奥さんは「わたしが経理をしているので、公営国保から土建国保に変える年間6万円の負担増になって大変なんです。それでも土建国保のいい内容には変えられません」と話してくれました。

「これからは持病の、扁桃腺治療も安心して受けられます。それに、年一度の健康診断を受けて自分と家族の健康管理もこれで万全です。これからも東京土建のいろいろな制度を勉強して、自分ものにしていけたらと思っています」と岡田さんは話してくれました。

取材 並木義男記者「荒川

荒川区九条の会連絡会が発足

10月12日ムーブ町屋で「無言館」の上映も

2010年4月から荒川区九条連絡会の結成に向けて会議を重ねてきました。荒川支部からも呼びかけに応じて豊田委員長、大内書記が参加してきました。このたび、連絡会発足の運びとなりました。連絡会の目的は、①荒川区内の九条を守る運動がもっと大きくなること、②東京土

家具転倒防止金具取付助成

荒川区 8月から建連協が事業委託契約

荒川区では8月から家具転倒防止金具取付助成制度がスタートしました。東京土建や首都圏建設ユニオンも加盟する「荒川建築業連絡協議会(略称、建連協)」が事業委託契約を結び、事務局を通じて仕事の依頼が来ることになっています。建連協・支部住宅リフォームセンター登録の建築・大工・工務店を区に登録しました。

目的 3月11日に発生した東日本

分会名	2011年1/1付現勢	秋の拡大月間			2011年9/1付現勢
		月間目標	第1次節目目標(10%)	成果	
01 西尾久	295	17	2		271
02 東尾久1	140	9	1		125
03 東尾久2	192	12	1		178
04 荒川	311	17	2	1	274
05 町屋北	205	12	1	◎1	187
06 町屋南	214	12	1		180
07 日暮里1	200	12	1		179
08 日暮里2	220	13	1	◎1	197
09 南千住	201	12	1		184
10 事業所	112	7	1		106
20 直属	137				157
合計	2,227	120	12	3	2,038
主婦の会	423	32	3		387
青年部	81	15	2		75
荒友会	142	16	2	◎2	147

2011年秋の拡大月間到達表 9月7日現在
 ◎…節目目標達成 ☆…月間目標達成

秋の拡大月間統一行動日 残日程14日間と節目目標

《残日程》	《節目目標》
第3次 9月21日(水)・22日(木)	30%…36人
第4次 9月27日(火)・28日(水)・29日(木)	40%…48人
第5次 10月5日(水)・6日(木)	50%…60人
第6次 10月13日(木)・14日(金)	60%…72人
第7次 10月20日(木)・21日(金)	80%…96人
第8次 10月26日(水)・27日(木)・28日(金)	100%…120人

※下線部は、生たまごを配布する日程です。

対象にします。

助成対象
 家具類の転倒・落下防止器具の取付工事にかかわる費用(区内指定業者による工事に限る、器具の購入費だけでは助成の対象外)。

助成金額
 取付工事にかかった費用(上限・税込1万円)。



原水爆禁止世界大会が8月7日から9日、長崎市で開催され、7800人が参加しました。海外からはメキシコ、ベネズエラなどの政府代表を始め、25カ国88人が参加。国連事務総長が初めて大会にメッセージを寄せ、田上富久・長崎市長は原発と核兵器の「安全神話」を批判し、「危険性をしっかりと伝えるとき」と発言しました。また、東日本大震災の被災者は、原発も核もゼロに、子どもを放射能から守れと訴えまし

原水爆禁止世界大会

8月7日-9日 長崎で開催

東日本大震災被害者

「原発も核もゼロに」

「原発と核兵器の危険性を伝えるとき」長崎市長

海外代表ら25カ国 88人も参加

軍艦70隻動かす燃料貯蔵の設備に多くの税金を投入

【小野澤光久通信員】西尾久「蒸し暑い、長崎の平和記念公園に、たくさんの方々が集まりました。多くの悲しみと、多くの願いを込めた千羽の鶴。66年前、広島・長崎に原爆が投下され、そして今、何が変わったのだろうかとはなぜかそんな『当たり前』のことを考えていました。

大会2日目、「うごく分科会」佐世保基地調査行動に参加しました。佐世保基地は、120万8855坪・3125人規模の米海軍基地です。32万2122坪・4742人の海上自衛隊。陸上自衛隊と合わせると83万6770坪の土地と5742人の隊員が駐在しています。

本のと合わせれば実に30隻の軍艦を構え、地上には軍艦70隻を3カ月も行動させるだけの燃料と約4万トンの弾薬を貯蔵している設備。その維持のために多くの税金が注ぎ込まれています。土の下には66年前の傷跡がまだまだあります。そして、地上には被害を受けられた人、その家族の方たちが平和の像の前で涙を流しながら手を合わせ、一輪の

世界の軍事費1兆6千億ドル

この1・2割で貧困が半減できる

核兵器全面禁止・世界の運動との交流に参加

【豊田佳二通信員】日暮里12日目の第2分科会（核兵器全面禁止にむけて世界の運動との交流）に参加しました。海外からも10人の参加がありました。

海外からの発言で、イギリスのCND（核軍縮キャンペーン）ディブ・ウエブ議長は、「イギリス国内では内密に核物質を車で移動させているので、CNDでは、移動する車を探しては各自治体に報告している。自治体には、車両通過を阻止する権限はありませんが、多くの自治体が反対宣言をしている。

【姫路直樹】書記局】原水爆禁止大会は5年前の広島大会に続いて2回目の参加です。到着後、平和公園の原爆落下中心地、建設職人原爆慰霊碑等を見学しました。

核開発のためにかけた費用は1ドル札を積み上げると月まで届く高さになります。それが別のことに有効に使われていたら世界の核を取り巻く状況は違っていたかもしれません。

分科会のと長崎原爆資料館を見学し、原爆の破壊力や恐ろしさについて学習しました。

全国・全世界に多くの仲間

平和の構築 無力ではない

青年のひろば・学習交流と被爆者訪問に参加

【豊田委員長、小野澤さん、姫路書記（左から）】全体会場第2分科会で発言する大学生の吉田さん

京都から参加の中野さん（85）は、「政治家への働きかけには、署名運動が一番良い運動だ。原発などを安全と言った政治家・物理学者は、核をなくす物質などを研究開発すべきだ」と発言しました。西東京に住む井出原さんは、「イラク戦争の時に世界中に広まったウェーブの様に、核廃絶運動でもできないか」と訴えました。

千葉から参加の大学生、吉田孝之さんは、「若い仲間、政治不信に陥っている。戦争・原水爆などを体験していない若者が語継いでゆくのは大変なことだが、がんばりたい」と話しました。

午後からは、分科会に参加した約600人の青年が、それぞれ体験談を聞いた感想や自身の平和・核・原爆への思いなどについてグループディスカッションしました。



支所から参加の豊田委員長、小野澤さん、姫路書記（左から）全体会場第2分科会で発言する大学生の吉田さん

白い花に想いを寄せています。 「語り手」と「聴きて」一見立場が違うようでも、あの出来事を繰り返してはならない気持ちは同じです。今、「当たり前前の日本」に起きている現実から目をそらさず、そして決して忘れてはならない過去を私は自分の子どもにいつか語ろうと思います。今回の原水爆禁止大会は、私にそう教えてくれました。

大会に私を参加させて下さった組合の多くの方々に深く感謝をいたします。

被爆者訴訟弁護団の内藤さんの報告は、306人の裁判で補償を勝ち取り、政府の政策方針を転換させたことと、「原水爆被害には、直に放射線を受けた人、後で核（放射）物質被害を受けた人との2種類がある」というものでした。

私も昭和21年生まれで、何も体験はしていませんが、原水爆大会参加の経験や福島原発などを学習して、核廃絶運動を進めていきます。

分科会のと長崎原爆資料館を見学し、原爆の破壊力や恐ろしさについて学習しました。

今でも世界中で核実験が行われ、福島原発のような惨事を引き起こしかねない核施設の建設がされています。私たち一人は小さな力でもありませんが決して無力ではないと思います。大会に参加して全国・全世界に多くの仲間がいることも心強く感じました。今回の経験を活かし自分自身でできることから行動していきたいと思えます。参加させていだき本当にありがとうございました。

自慢した〜い ふる里を

民謡の鹿児島おはら節の歌詞「花は霧島く煙草は国分く燃えて上がるはオハラハーく桜島」に歌われる国分が海江田さん



タバコは島津さんが奨励したんです

おはら節(鹿児島民謡)の国分が故郷

日暮里1分会 海江田 洋さん



タバコ 鹿児島県は国内生産5位

ん(型粋大工、67)の故郷です。海江田さんの幼少時、農家はほとんど葉タバコを生産していて、第一次産業の中心でした。タバコ小屋で時々火事が発生していました。

江戸時代初頭に国分地方でタバコ生産を奨励したのは義久だといわれています。換金性の高い農産物が乏しかった南九州で、タバコは薩摩藩の貴重な収入源になりました。「タバコを吸い始めたのは高校生から。でも、焼酎は小学3年生から。ニコニコ飲んでいた父親が席を立った隙に飲んでいました」。聞き手川又好一記者「日暮里1



J Aなどさまざまな団体が参加したTPP反対の緊急集会＝日比谷公会堂、8月27日

【濱田和男通信員＝南千住】政府が日本の農水産の壊滅を考えているなか、全国農協中央会(JA)は100万有余のTPP(環太平洋連携協定)反対署名を集めました。8月27日、すべての関税を撤廃し、暮らしや健康を守る制度も破壊するTPPへの参加をやめさせようと日比谷公会堂で緊急集会が開かれ、1300人が参加。主催者は、全国食健康連や日本消費者連盟など24

TPP反対緊急集会

「産業・食・くらしを破壊するな」

震災復興にも大きな障害に

1300人が銀座をパレード

団体でつくる実行委員会でした。荒川支部から3人が参加しました。外国の食糧の60%が日本に現在でも輸入されています。もし、外国いいなりのTPP参加となれば、農水産業だけでなく建設産業も崩壊してしまいます。3月11日の東日本大震災からの

復興にも大きな障害になります。美しい自然豊かな瑞穂の国、日本を簡単に売り渡す、TPPは国のあり方を変えるほど規制緩和を徹底するものです。集会後、参加者はトラックとトラクターを先頭にTPP反対を叫び、銀座をパレードしました。

【竹達浩記者＝南千住】8月28日、夏の大学習会・秋の拡大決起集会が北とびあで開かれ、104人が参加しました。

北村さんが「原発問題で講演」

【竹達浩記者＝南千住】8月28日、夏の大学習会・秋の拡大決起集会が北とびあで開かれ、104人が参加しました。午前中講演をした「週刊金曜日」発行人の北村肇さんは、福島原発事故では東京電力・政府・メディアが一体となって事実を知らせず、国民と原発周辺の住民を悲惨な状態に陥れたことを資料で紹介しました。

7月2日「原発ゼロをめざす7・2緊急行動」の集会が、全国2万人の参加で、明治公園で開催され「原発ゼロ」の意思



【吉田和馬＝書記局】8月26日、荒川支部会館で共済推進委員会を対象とした「共済推進委員会」を開催しました。講師は、本部とけん共済会の高木常務理事。26人が参加しました。学習会は、共済制度の基本「お互いに助け合い支え



「秋の推進月間で仲間を増やそう」と訴える高木さん。最後に、「建設業の厳しい今こそ助け合いが必要。仲間が増えれば増えるほど拡充をはかれる共済制度を前進させるためにも、秋の拡大月間に取り組みしましょう」と訴えがありました。

組織長は、組合役員は労働者(組合員)の社会的・経済的地位を向上させる闘い。政府、財界、大企業による労働者の従属強化の策動を見抜き、それを阻止する

【吉田和馬＝書記局】8月26日、荒川支部会館で共済推進委員会を対象とした「共済推進委員会」を開催しました。講師は、本部とけん共済会の高木常務理事。26人が参加しました。

「秋の推進月間で仲間を増やそう」と訴える高木さん。最後に、「建設業の厳しい今こそ助け合いが必要。仲間が増えれば増えるほど拡充をはかれる共済制度を前進させるためにも、秋の拡大月間に取り組みしましょう」と訴えがありました。

原発と核 メディア

『週刊 金曜日』発行人 **北村 肇**さん

旧ソ連のチェルノブイリ原発事故にならぶ福島第一原発の放射能漏れ事故。放射性物質の食べ物や人体への影響は深刻です。原発「安全神話」が崩れ去りましたが、原発推進派は電力会社の権益を守るために必死です。核兵器と原発に政府とメディアはどうかかわってきたか。『週刊金曜日』発行人でジャーナリストの北村肇さんは話します。

原発事故収束していない

福島原発事故は収束に向かっているという報道はまったくのウソです。放射能は色がないから分からない

だけです。校庭の砂場とか草むらで子どもを遊ばせるのは危険です。放射能で全員ががんになるということではないが、1000人に1人、2000人に1人とかががんになります。最近の研究では、がんとか白血病だけでなく、免疫力が下がるといわれている。そういうリスクをわざわざ自分から負う必要はない。

3月13、14、15日に東京にいたか、西の方に避難していたかで、その子どもが将来がんになるかどうかというリスクは相当程度違います。

福島のもの食べないでよく福島の桃を食べましょうというキャンペーンが

の桃やお茶を食べたりすることではない。福島の人たちを本当に助けるには、国を動かさないとはいけません。国が責任をもって助けるのは当然です。

3月12、13、14日、政府も東電も福島県もひどい状況にあることを全部分かっていて、しかし、子どもたちを避難させなかった。これは犯罪だ。ただちに強制的に子どもたちを移住させるべきでした。

8月17日に福島県内の小中学生4人が代表して、みんなが書いた手紙を持って文科省に何とか私たちを助けて下さいと言いにいった。菅直人さんも高木大臣も出てこなかった。官僚だけが対応しました。これ自

人体への影響の試算例

放射性セシウム(134と137が等量と仮定)が暫定規制値である500ベクレル検出された牛肉を1kg食べた場合
↓
500×実効線量係数(1.6×10⁻⁵)=0.008ミリシーベルト

飲食物摂取の暫定規制値

核種	原子力施設などの防災対策指針の摂取制限に関する指標値(ベクレル/日)
放射性ヨウ素	飲料水、牛乳・乳製品※ 800
	野菜類(根菜、芋類をのぞく)、魚介類 2000
放射性セシウム	飲料水、牛乳・乳製品 200
	野菜類、穀類、肉・卵・魚・その他 500
ウラン	乳幼児用食品、飲料水、牛乳・乳製品 20
	野菜類、穀類、肉・卵・魚・その他 100
プルトニウムおよび超ウラン元素のアルファ核種	乳幼児用食品、飲料水、牛乳・乳製品 1
	野菜類、穀類、肉・卵・魚・その他 10

※100ベクレル/日を超えるものは、乳児用調製粉乳および直接飲用に供する乳に使用しないよう指導すること
『東京新聞』2011年7月26日より。『週刊金曜日』提供

「何さいまで生きられますか」

福島の小中学生 文科省に手紙



北村 肇(きたむら・はじめ)

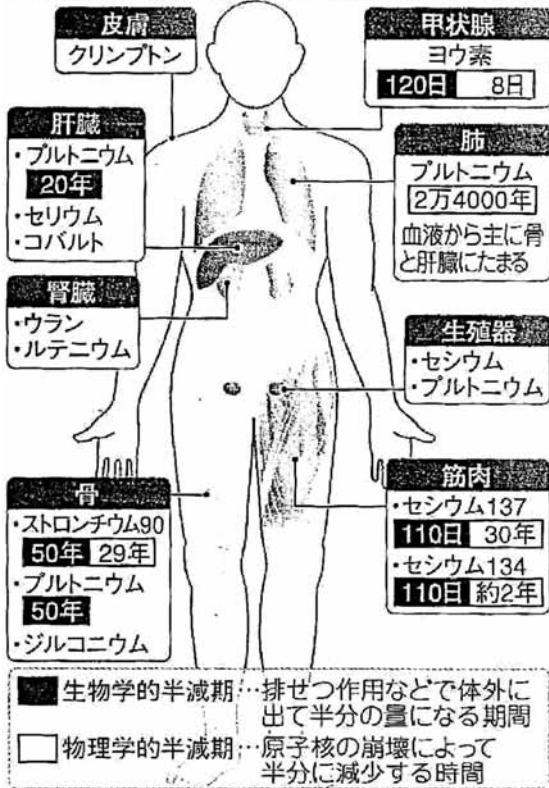
1952年生れ。東京教育大卒業。毎日新聞社会部デスク。退社後、週刊金曜日の編集長に。2010年、株式会社金曜日の社長に就任。日本新聞労連委員長を務めたこともある。

ありますが、これは絶対にやってはいけません。『週刊金曜日』の講演会に呼んだ福島のお母さんたちは、「福島のものとはかく食べないで」と話していきまし

体ひどい国だ。手紙の一部を紹介しよう。「わたしはふつうの子供を産めますか? 何さいまで生きられますか?」

ています。なぜ、福島市は、ひなんにならないのですか(匿名)「しかし、官僚は「私たちも一生懸命やっている」という話で終始した。彼らのお母さんたちは、「自分たちの子どもが大きくなったら福島出身だということを隠して生きるしかない。2011年3月11日に子ども

内部被ばくで蓄積する主な放射性物質



『東京新聞』2011年7月26日より。『週刊金曜日』提供

は受けにくい」と言った。さらに「よかったですね。これで福島は有名になった」と。こういう発言自体許されるものではない。(次号へつづく)

10年間でがん患者は20万人。政府も東電もいろいろなことを隠している。セシウムなどのほかにどんな放射能が外に漏れたかを隠しています。ECRR(欧州放射線リスク委員会。ベルギーに本部を置く市民団体)で科学セクターを務めるクリストファー・バスビエさんにインタビューしました。

そこで彼は、「私は福島と東京で使われた車のエアベクトルは、放射線物質が形を変える時に出す放射線の強さを表します。1秒間に1回放射線を出します。シーベルトは、人間の身体にどれだけ影響があるのかを示します。1キロラドあたり500ベクレルという暫定規制値をつくりました。でも、これはがまんしろということ。500ベクレル未満なら安全ということとはまったくありません。非常時だから500ベ

クレルくらいがまんしろということ。500ベクレルは、とても高く高いという数字というのは世界の常識です。499ベクレルだから売られるということがおきる。安全、安心であることを政府や東電、新聞も言っています。権力を持った人はまずいことは隠します。新聞、テレビ、御用学者はまずいことは過小評価します。新聞では、津波でこうなった(配管が壊れた)と言っています。しかし、これはウソ。津波以前に地震で配管は壊れていました。加速度は500ガルでした。浜岡原発は2000ガル。500ガルくらいで壊れたとなれば隠さないとはいけません。54基すべての原発を止めないといけませんからです。福島の放射線のアドバイザーで福島県立医大副学長の山下俊一は講演会で、「放射能の影響を受けるのはよくよくしている人におきる。ニコニコしている人